

海運の重要性を学校教育の場で
～新宿区の小学校を対象に海事施設の見学会と出前授業を実施～

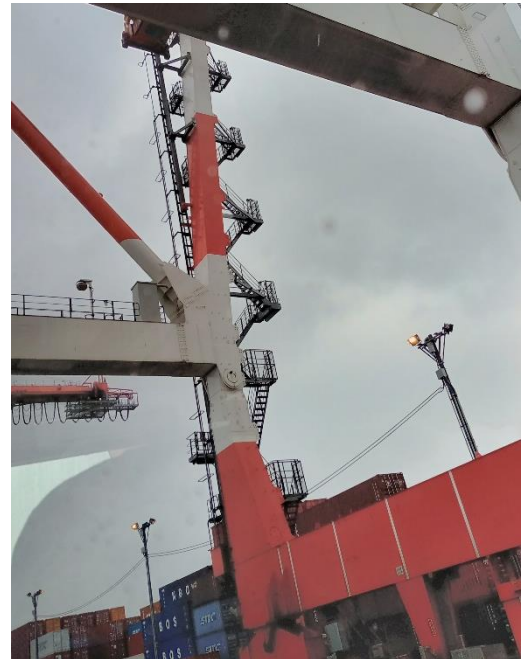
当協会は、日本の暮らしと産業を支える海運をはじめとする海事産業の重要性を学校教育において取り上げていただくよう、教育関係者に対し海事施設等の見学会や授業への協力、資料提供等を実施しております。

東京都新宿区立四谷小学校 5 年生約 110 名を対象に、11 月 21 日（木）に川崎汽船、商船三井、日本郵船および各ターミナル運営会社の協力を得て大井コンテナターミナル（以下、大井 CT）の見学会を開催し、11 月 27 日（水）には事後授業として船長講話を実施しましたので、その様子をお知らせします。

【大井 CT 見学会概要（11 月 21 日）】

学校から大井 CT に向かうバス車内では、コンテナが船に積まれるまでの流れや、コンテナで運ばれる荷物、コンテナ・コンテナ船の大きさを解説する動画を視聴し、基礎知識を身につけました。

大井 CT に到着後、3 台のバスは夫々 3 つのターミナル（大井ふ頭 1・2 号、3・4 号、6・7 号）へ向かい、バス車内からターミナル構内を見学しました。当日は生憎の雨天だったため、当初予定していた屋上見学はできませんでしたが、バスからは、トランスファークレーンによるコンテナの並び替え、トレーラーによるコンテナの搬出入など、様々な作業が同時に行われている様子を見る事ができました。ガントリークレーンの真下を通った際には、ガントリークレーンの作業室に繋がる階段やエレベーターを見ることができました。整然と積まれるコンテナを間近で見学し、その大きさに驚くとともに、普段は見る事のない景色に児童たちは喜んでいました。



ガントリークレーンを真下から見学



（左）見学しながら熱心にメモをとる児童 （右）ターミナルを見学する児童たち



(左) バス車内から、コンテナ立体格納庫を間近で見学 (右) 初めて見るタンクコンテナに興味津々

見学後は、質疑応答の時間が設けられ、ターミナル担当者から回答・解説がありました。児童からは「船は何時間ほどで出航するか」「一日何台くらいのトレーラーが来るのか」「船からコンテナが落ちることはあるか」「リーファーコンテナは何個置けるのか」「1つのターミナルにトランスファークレーンはいくつあるのか」「ターミナル内にコンテナは何個くらい置けるのか」「高所で行うクレーン操作は怖い」といった鋭い質問が多数出るなど、関心の高さがうかがえました。

【出前授業概要 (11月27日)】

大井 CT を始めとした東京港での社会科見学の事後学習として、11月27日には、当協会海事人材部の木村船長による出前授業・講話を実施しました。まず初めに事前の課題として児童たちが考えてきた「サッカーボールとポテトが運ばれてくる航路」について、船長から正解が発表され、米国東海岸から日本への航路ではパナマ運河を通ることを学びました。木村船長が実際に撮影してきた、パナマ運河の開門を通過する映像に、児童たちからは驚きの声があがっていました。その後、運ぶ荷物によってバルク船、タンカー、LNG 船や自動車船等異なる船を使うことを説明し、それぞれが効率的に荷物を積める工夫がされていることを、写真を用いて解説しました。



児童たちに話す木村船長



船長としての仕事への思いを語る木村船長

次に、航海士と機関士の仕事内容や、船上での生活など、船員の仕事について紹介しました。仕事にかける思いについて、「一つの船と、船員たちの命を会社から任されていることに責任と誇りを持っている。航海を終えて下船するとき、乗組員全員の命を担保できたことに安心すると同時に、やりがいを感じられる。」と語る船長に、児童たちは真剣に耳を傾けていました。

最後に、質疑応答の時間が設けられ、時間が足りなくなるほど多数の質問が出ました。「荷物を傷つけないための工夫はあるか」という質問には、「たとえば自動車船の乗組員は、(手が当たった時に車に傷をつけてしまう可能性があるので)腕時計や指輪をつけて貨物エリアに入る際は、専用のリストバンド、リングカバーをつけて入ります。自動車に汚れや傷がつかないように、服装にも厳格なルールが定められている。」と回答があり、児童は驚いた様子でした。他にも「一番大変だったことは何か」「パナマ運河を通過するのに何時間くらいかかるのか」「船長をやっていて増えてほしい機能はあるか」「船の消灯時間はあるか」等の質問に、船長から丁寧な回答があり、児童たちは海運や船員の仕事に強く関心を持ってくれた様子でした。



児童の質問に答える木村船長

当協会は引き続き、会員会社や海事関連企業などと連携しながら、海事産業をより教育に取り上げてもらえるよう広報活動に注力してまいります。

以上